

令和 7 年3月 18 日

原子力施設立地・隣接道府県
原子力災害医療・被ばく医療・機関の長 殿

福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター長
小 淵 岳 恒

令和7年度 「原子力災害医療中核人材研修（福井大学第1回）」
開催の御案内

日頃より高度被ばく医療支援センター業務に御協力いただきありがとうございます。

原子力規制委員会から基幹高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、高度被ばく医療支援センターの指定を受けている弘前大学、福島県立医科大学、広島大学、長崎大学及び福井大学の6機関では、原子力災害拠点病院の指定要件の一つとして求められる「原子力災害に対する中核人材」の育成を目的とした「原子力災害医療中核人材研修」を開催しており、原子力災害拠点病院の施設要件として受講が要求される研修の一つとして位置付けられています。

受講対象は、医師・看護師・診療放射線技師等であり、原発立地・隣接24道府県の原子力災害拠点病院及び原子力災害医療協力機関を中心に受講生を募集するものです。

つきましては、貴機関より、本研修受講対象者を御推薦の上、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、本学以外で開催されます研修につきましては、それぞれの開催機関から案内・募集要項が別途発出されますので、ご承知おきください。

また、原子力災害医療協力機関に対しましては、貴自治体様より案内をお送りいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター 事務局
TEL：0776-61-8753 FAX：0776-61-8754
e-mail：hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

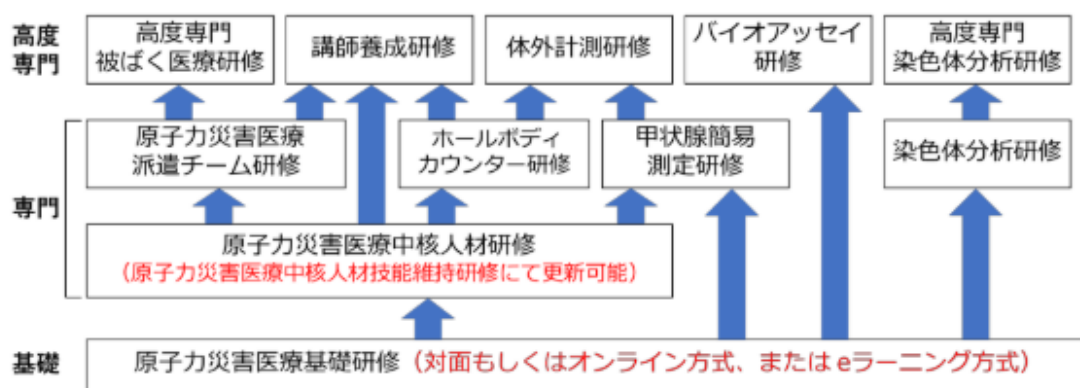
福井大学医学部附属病院

令和7年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）

第1回原子力災害医療中核人材研修（福井大学医学部附属病院）募集要項

本研修は、令和7年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）（以下、「補助金事業」という。）の一環として、福井大学医学部附属病院が対面形式で開催する「原子力災害医療中核人材研修」です。

現在、原子力災害医療に関する研修は、基礎、専門、高度専門へとステップアップする研修体系（以下、「新研修体系」という。）のもと開催しています。



令和6年度からの原子力災害医療研修体系

1. 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも医療拠点となる病院として機能できるように、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件」（令和6年9月原子力規制庁）を参照してください。

2. 対象者

- 1) 原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関の医師、看護師、診療放射線技師等で、令和3年4月以降の原子力災害医療基礎研修もしくは原子力災害医療中核人材研修を修了している方。令和2年度以前の原子力災害医療中核人材研修の修了は、本研修の受講資格とはなりません。
- 2) 原子力災害医療協力機関は、原子力災害医療協力機関の基本的要件7項目のうちの「A: 被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること」又は「C: 原子力災害医療派遣チーム

を保有し、その派遣体制があること」に該当する機関に限ります。（原子力災害医療協力機関の基本的要件 7 項目は、原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件（令和 6 年 9 月 11 日全部改正）11 ページ参照）

3. 募集人数及び研修期間

募集人数 20 名

研修期間 令和 7 年 6 月 5 日（木）～6 月 7 日（土）（3 日間）

4. 実施場所

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター

福井メディカルシミュレーションセンター 他

アクセス：<https://www.hosp.u-fukui.ac.jp/outline/access/access/>

（福井大学医学部附属病院ホームページ）



5. 研修内容

別記 時間表（案）のとおり。

【到達目標】

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる。
- ・原子力災害拠点病院等における医療チームの中心的なメンバーとなることができる。
- ・被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するか判断できる。

【カリキュラムの特徴】

- ・複合災害、大規模災害などによる原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- ・患者の受入れ、除染処置等を含めた実習

【修了認定基準】

- ・全ての実習と机上演習を受講すること。
- ・ポストテストの正答率が 80%以上であること。これに満たない者には正答とその理由を適時解説した上で再テストを行う。

6. 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施され、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材養成のための教育研修と位置付けられています。

7. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費、日当及び宿泊費を支給いたします。詳細については、受講決定後にお知らせいたします。

8. 申込要領

(1) 申込期間 令和7年3月24日（月）～5月1日（木）

(2) 申込方法

- ・申込期間内に、下記の「被ばく医療研修ポータルサイト」からお申込みください。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/retmsWeb/top>



- ・新規アカウント登録（個人情報入力）時に、原子力災害医療に関する研修受講歴があれば忘れずにご記入ください。受講資格の判断材料となります。

(3) 研修テキスト

- ・研修テキストは、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成のために統一化されており、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成された標準テキストを使用します。

- ・講義の標準テキストは以下の URL からファイル形式を選んでダウンロードできますので、研修当日に各自が印刷若しくは自身の PC 等に保存して持参してください。

<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>

- ・実習のテキストは、受講決定後にテキストデータをお送りしますので、同様に各自で準備してください。

9. 受講決定通知

(1) 研修開始日の2週間前までに本人宛に結果を通知します。応募多数の場合には受講者数を調整させて頂くことがあります。（受講決定は先着順ではありません）受講決定通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

(2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程、実習テキストデータなど受講に必要な諸事項を送付します。

(3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は研修の取りやめ、受講決定を取り消す場合があります。

(4) 受講決定後の参加申し込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

10. 修了証書

基準を満たした受講生には被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。

発行には約2週間を要するため、後日お知らせすることとなります。

11. 問い合わせ先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター

TEL 0776-61-8753 (ダイヤルイン)

FAX 0776-61-8754

E-mail hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました、氏名、住所、口座番号などの個人情報は、本学の個人情報保護規定に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制などの整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

令和7年度 第1回原子力災害医療中核人材研修（福井大学） 時間表

1日目 現地実施 6月5日（木）				
時間		形式	講義タイトル	会場
8:30～8:45	0:15		受付	白扇会ホール
8:45～9:00	0:15	—	開講式/ガイダンス	
9:00～9:15	0:15	—	プレテスト	
9:15～9:45	0:30	講義1	医療機関の原子力災害対策	
9:45～10:15	0:30	講義2	医療機関での初期対応	
10:15～10:45	0:30	講義3	放射線障害の診断と治療	
10:45～10:55	0:10	—	休憩	
10:55～11:35	0:40	講義4	外部被ばくと内部被ばくの線量評価	白扇会ホール
11:35～12:05	0:30	講義5	原子力災害時のメンタルヘルス	
12:05～12:35	0:30	講義6	放射線管理要員の役割	
12:35～13:25	0:50	—	昼食	
13:25～15:25	2:00	実習1	放射線測定器の取り扱い	白扇会ホール
15:25～15:35	0:10	—	休憩・移動	
15:35～16:05	0:30	実習6	傷病者の汚染検査	トレーニングルーム1～3
16:05～16:10	0:05	—	移動	
16:10～17:00	0:50	—	特別講義	白扇会ホール
17:00～17:05	0:05	—	連絡事項	
2日目 現地実施 6月6日（金）				
8:45～8:50	0:05	—	ガイダンス	白翁会ホール
8:50～9:20	0:30	講義7	原子力災害事例	白翁会ホール
9:20～9:25	0:05	—	移動	
9:25～10:05	0:40	実習3	防護装備着脱	トレーニングルーム1～3
10:05～10:10	0:05	—	移動	
10:10～10:50	0:40	実習2 実習5	(A班) 実習5 除染 (蛍光剤使用)	実習2:WBCバス+講師控室 実習5:ウェットラボ
10:50～11:00	0:10	—	移動	
11:00～11:40	0:40	実習2 実習5	(A班) 実習2 WBCによる計測	
11:40～11:50	0:10	—	(B班) 実習5 除染 (蛍光剤使用)	
11:40～11:50	0:10	—	休憩・移動	
11:50～12:20	0:30	実習4	医療施設の養生	シミュレーションルーム 1
12:20～13:20	1:00	—	移動・昼食・休憩	
13:20～16:20	3:00	演習	机上演習	白翁会ホール
16:20～16:25	0:05	—	連絡事項	白翁会ホール
3日目 現地実施 6月7日（土）				
8:45～8:50	0:05	—	ガイダンス	白翁会ホール
8:50～9:00	0:10	—	移動・更衣	
9:00～10:20	1:20	実習7	被ばく・汚染傷病者対応（事例1）	シミュレーションルーム 1
10:20～10:30	0:10	—	休憩	
10:30～12:05	1:35	実習7	被ばく・汚染傷病者対応（事例2）	ウェットラボ
12:05～12:15	0:10	—	移動・休憩	
12:15～12:30	0:15	—	ポストテスト	白翁会ホール
12:30～13:00	0:30	—	総合討論	
13:00～13:10	0:10	—	閉講式	

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.3版

0.目次

- 1.ログインする
- 2.各種情報を閲覧する
- 3.研修に申し込みをする
- 4.研修申し込み履歴を閲覧する
- 5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31 2021/01/05～ 2021/01/29		量子科学技術研究開発機構

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

初めてのの方は、新規ID申し込みから
新規個人情報登録を行います。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

被ばく医療研修ポータルサイト

新規個人情報登録

アカウント名 * ryouken ✓

パスワード * ***** ✓

パスワード(確認) * ***** ✓

パスワードは、8～16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字と数値と記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修（基礎研修）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

ログイン

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンスのため、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

研修コース紹介

基礎

原子力災害医療基礎研修

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に係る基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回／年 50名／回	関係道府県等 （委託された機関を含む）

専門

原子力災害医療中核人材研修

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に係わる医療従事者、医療関係者	5回／年 20名／回	高度被ばく医療支援センター

原子力災害医療派遣チーム研修

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間／申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）	2020/12/01～ 2020/12/05 申し込み終了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

専門

研修名

テスト 令和2年度 原子力災害医療基礎研修

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

各種情報検索

開催済み研修

各種情報
以下のURLから、原子力災害医療研修のテキストをファイル形式を選んでダウンロードができます。
本資料は、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成、統一化された研修のために、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略的推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成されました。
<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>

サイトポリシー

3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ～ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ～ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名 テスト用研修

氏名 研修生一 花子

フリガナ ケンシュウセイイチ ハナコ

性別 女性

年齢 40歳

所属機関名（受講者）* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名（受講者）

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号

所属機関名（所属長）* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名（所属長）

所属長役職

所属長氏名 姓 名

現在の職務内容および受講理由

確認 閉じる

確認ボタン押下後、忘れずに保存
ボタンを押下してください。

入力操作の手引き（簡易版）

操作マニュアル(受講者編)  P50～P56

研修受講者

版数

0.3

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

差出人：
宛先：
件名：
日付：

retms_dev@qst.go.jp
(RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）
2021年4月28日 11:58:26

研修 受講申し込み受付通知

様

受講申し込みを受付しました。

研修名：test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催） 研修

受付日：2021/04/28 11:58

受講者名：

研修に関するお問い合わせ先

研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構

研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課

研修担当者氏名：

TEL：043-379-7808

E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信しています。

このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

（基幹高度被ばく医療支援センター）

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

量子医学・医療部門

高度被ばく医療センター

被ばく医療部 被ばく医療研修課

Tel：043-379-7808

Fax：043-206-4095

E-Mail：retms-support@qst.go.jp

4.研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

 被ばく医療研修ポータルサイト

研修生 - 花子 様

マイページ

個人設定パスワード変更ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト用研修	2021/01/01～ 2021/01/10	量子科学技術研究開発機構	受講修了		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	申し込み中		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		

